

その他の建築工事業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11～12	新築工事にて、屋内で作業を行った際に出たゴミを外へ出しに行き、再び屋内に入ろうとした玄関先で滑って転倒をし、左わき腹を打った怪我を負った。	65～9	1
1	15～16	資材センター内で、加工ドーム内から戸外へ資材片付作業に出たところ、ドーム出入り口の少し勾配のところ、凍結により滑って足元をとられ、左側に倒れた。その時に左手が地面につき、左殿部を強打した。	69～99	50
1	13～14	私道下水管敷設工事現場において、ミニショベルを操縦し掘削作業を行っている際にバランスを崩してミニショベルが転倒し、地面とミニショベルの間に挟まり負傷する。	46～9	1
1	14～15	被災者は作業場へ向かう際に、空調ダクトの固定アングルにつまずき空調ダクトにぶつかり、あごを骨折した。	27	—
1	5～6	大学内、体育施設棟ピット内状況調査対応工事にて、被災者が夜間工事を終了し、着替えを終え帰る際に資材仮置場へ荷物を持って行こうとした時に建物前の段差につまずき転倒し、左足を打撲してしまった。	64～9	1
1	10～11	解体工事現場にて工事車両搬入の為現場の氷を壊しているときに転倒し右手差し指を負傷した。	24	—
1	11～12	片付け中につまずいて積み込みしていたトラックに当たり、土間に倒れて頭部を打撲した。	74	—
1	9～	1番ホールド内で脚立、ローリングタワーが使用不可能な場所でパイプ上に乗り、養生はずしの作業をしていた。作業終了後にパイプから降りる際、左足から地面に着	52～	1

	10	いて体重を掛けた時、左足が滑り転倒し、左手を地面につき受傷した。		9
1	9~10	当日、現場の打ち合わせにて坂道を歩行していたところ、雪で足を滑らせてしまい誤って転倒し、右足首を捻り骨折したものである。	53	30~49
1	7~8	現場に向かう為、事務所から原付バイクで直進していたところ、交差点にさしかかったとき、前方の車が急ブレーキをかけたため、衝突を避けようと左にハンドルを切りながら急ブレーキをかけたところ転倒し、右手を強打して右手小指を骨折した。	24	10~29
2	11~12	現場前で作業の準備をしている際に、縁石に躓き転倒し、左脇腹を痛める。	64	—
2	9~10	現場の階段をおり玄関のあがりがまちを下りようとした時、誤って左足を捻り負傷した。	45	—
2	9~10	住宅建築現場にて、1階天井の下地作成中、脚立から下りようとして、床にあった6cm×6cm×30cmの木材の上に右足がのり、足首をひねり、骨折したものである。	66	—
2	16~17	住宅展示ハウス解体工事において、通常の2階フロアより1m程高い所にあるフロアの内装石膏ボードを抱えて、2階フロアに階段を使って下りようとしたところ、誤って足を踏み外し転倒し、2階床面で背中を打ち、受傷した。	51	—
2	10~11	現場の作業が中止になったため、事務所周辺整備をすることになり、裏山で木を切っていた。切断した木を担いで坂道を運搬中、前日の雨で足元が濡れていた為足が滑って転倒した。	55	—
3	15~16	トラック荷台から降りる際、足元の土止のコンクリートに気づかず左足を捻り転倒した。	40	1~9
3	14~15	工場内で資材等の片付中に床に置いてあった工具箱につまずき、資材を持ったまま転倒し、左手首を骨折した。	30	1~9
3	17~18	作業場で塀の改修工事で使用した道具を片付け作業中、卓上丸鋸を車からおろして	32	1~

		持って歩いていたときに、誤って地面につまずき、転んだときに左手を負傷した。		9
3	11~12	作業現場において、建物解体作業時に廃材の運搬作業を行っていたところ、足元の廃材に気がつかず、躓き転倒しそうになったため、左手を地面についた際、左手手首を骨折した。	48	10 ~ 29
3	15~16	屋根軒先の寸先を脚立に乗って測る際に、寸法採りに気を取られ足を滑らし脚立から転倒し、左肘から落下した。	43	1 ~ 9
3	9~10	当社社宅の会長宅から大型ソファを梱包して、資材置場にある事務所兼休憩所に搬入する際、会長宅の三段程の階段から左足を踏みはずして骨折してしまった。	65	10 ~ 29
3	15~16	解体作業の廃棄物廃材を整理中、滑ってトラック内で転び、指を骨折してしまった。	22	1 ~ 9
4	11~12	当社作業場内において、自社分転用枠（工事現場を特定しない共通仕様のもの）を加工しようと栈木を運搬していたところ、足元がすべり転倒し、側にあった鉄筋等を入れておく鉄枠に脇腹を打ち負傷した。	62	1 ~ 9
4	16~17	資材をトラックに積み込むため荷台の扉を開けたところ、体勢を崩して後方に転倒し負傷した。	39	10 ~ 29
4	18~19	資材置場新設工事の現場において、地面に置いた単管パイプを取ろうとした際に誤って単管パイプを踏んでしまい、転倒したときに左膝を強く打ちつけた。	30	1 ~ 9
4	12~13	作業場にて外壁材を持ち上げて移動している際に、地面の段差につまずき外壁材を持ったまま転倒してしまい、地面に左手指が外壁材で押し潰されて負傷した。当日は痛みを我慢していたが痛みが悪化した。	51	1 ~ 9
4	12~	アビリティ倉庫でサイディングの材料（3m程の物）を運んでいる最中、工具につま	25	1 ~

	13	ずき、力んだところ肩から腰にかけて激痛がはしり、痛みがひかなくなった。		9
4	16～ 17	現場玄関付近で物を運んでいる時に、運んでいる物が乗せようとした段差に上がりきらず、足元にあった根がらみに足を引っ掛け転倒した。	23	1 ～ 9
4	14～ 15	プール内部の土間部分のタッチアップ作業をしている際に、高圧洗浄後で土間が濡れていて大変滑りやすくなっていたため足を滑らせて仰向けに転倒し、右肩を強打した。当日は痛みをこらえて仕事を続けたが、翌日になっても痛みが引かなかった。	30	1 ～ 9
4	16～ 17	解体中の地盤に解体材があり、解体材を集積していたとき、管材を左肩に持って集積歩行してい際にタイル等の上で滑って転倒し、右手を地盤について負傷した。	50	1 ～ 9
5	14～ 15	個人宅解体工事現場にて、解体作業中に1階屋根の上から散水していたところ、解体していたブロック片が崩れてきて、はずみで後方へ倒れてしまい、後頭部、肩、首を打撲した。	64	1 ～ 9
6	8～9	木造住宅新築工事の建て方作業中、2階床の建て方作業時、2階床に仮置きしてある横架材を二人で使用箇所までの移動していたところ、建て方作業中の2階床上にある資材等の整理整頓不足により、床上にある資材に躓き転倒した。	67	1 ～ 9
6	17～ 18	帰社後、自社駐車場において車から現場道具を搬出している際に、誤って車両から転落し、骨折した。	41	10 ～ 29
6	9～ 10	当社作業所にて屋根材を加工中、奥の道具置き場に道具を取りに行こうとして歩行中、緩やかな傾斜があるのは分かっていたが、足元を十分に確認せずに歩いて行った。その際にバランスを崩して転倒してしまい、左足を捻ってしまった。	35	1 ～ 9
6	14～ 15	個人宅塗装工事において塗装工事中、左手に塗料、右手に脚立を持ち移動中、その脚立に足をからませ転倒し、その際に左手を地面に強打し、骨折した。	56	1 ～ 9
		マンション1F電気室入口の前において、三尺脚立の2段目にて電気室入口周りの外		

6	9~10	壁の塗装中、振り返る際に足を踏み外し転倒した。その際、ローラーを右手に持っていたため、受け身をとれず左手にて落下した。土間コンクリートに手の平からついた際、腕を捻りながら転倒した。	33	1~9
6	11~12	倉庫で現場に行く準備をしている時、脚立に乗って棚から上の物を下ろそうとして、バランスを崩して転倒し、下に置いてあった一斗缶の角にぶつけて、肋骨が折れた。	44	1~9
6	8~9	リフォーム中の住宅現場にて、足場の階段を下りた際、雨で地面が濡れていて転倒し、その際に右手をつき負傷した。	56	1~9
7	13~14	会社の資材置き場（川下）にて足場の資材（クランプ）をコンテナの中に運ぶ片づけ作業中、足元のコンクリートブロックに気づかず踏みつけて、足をひねって資材を持ったまま転倒し負傷した。右第5中足骨骨折 右足関節前距腓靭帯損傷	42	1~9
7	9~10	工場内トナープラント2階に弁当を配達していた際、突然爆発が起こり火災による熱風、煙、液体を全身に被り自職場へ避難した。その後、目の痛み、気分が悪くなった。	66	1~9
7	9~10	設備撤収作業の際に側溝の蓋の段差につまずき転倒し、左足膝を強打してしまい半月板を損傷してしまった。	75	1~9
7	11~12	家屋解体工事に於いて、被災者は斜面で重機ごと転倒し、負傷した。	66	1~9
7	16~17	解体工事作業中、現場で廃材の分別作業中、誤って石につまずき足をひねって転倒した。左足アキレス腱に痛みがあるのでその場で作業を中止し帰宅した。	53	10~29
7	11~12	鉄骨解体での作業中において、体を移動する際、底溝のフタがない為、つまずいて転倒した。その際体を変な状態でひねった際、右もものつけ根が負担がかかったものと思う。	63	1~9

7	9~ 10	会社事務所ドア入口前のタイルの上を松葉杖を使って歩行中、滑って転倒してしまい、左足大腿部を骨折した。	47	1 ~ 9
7	10~ 11	解体工事現場にて、重機から降りる際に重機のオイルで滑って転倒し、左足根骨と左足関節を負傷した。	50	10 ~ 29
7	11~ 12	工場にて片付けをしているとき、出入口の段差に躓いて、右足首を捻ってしまい、腫が着けない程の痛みが生じた。	38	1 ~ 9
9	15~ 16	自社資材倉庫において資材整理のためフォークリフト（2.5t）を使い木製パネルを移動しようとしていたところ、移動させるパネルをフォークリフトの運転者へ指示しようと近づいた際、フォークリフトの爪部分（長さ90cm、地上から15cmの高さ）に足が引っ掛かり前方へ転倒し、右足の膝からすね部を地面（コンクリート）に打ち同部位を負傷した。	75	30 ~ 49
9	8~9	お得意様の依頼のため古タンスとソファの処分の請負をした。2階の部屋より一度屋根に出してから、人力で1.5tトラックの荷台におろす時、荷台にソファを受けとり支えていた、支えていたソファの下にダンボールがあったので、事業主がそのダンボールをジャマだと思い取り除こうと引っぱったら、ソファが倒れてきてバランスを崩し、そのまま後向きに1m下のコンクリートに転落した。	66	1 ~ 9
9	14~ 15	電動斫り（ピック）で門柱を解体中、門柱内の鉄筋を切断した際、門柱が倒れてしまい同時に本人も転倒して負傷したものである。	63	1 ~ 9
9	18~ 19	当社倉庫にて、作業トラックから荷降ろしをしていたところ、荷台の資材を持ったが予想外に重く（20kg程度）よろけて、しりもちをついたはずみに右手を捻った。	47	1 ~ 9
9	15~ 16	置場整理中に足を滑らせ転倒し、地面に刺さっている杭に尾?骨を強打し骨折した。	24	1 ~ 9

9	7~8	会社資材置き場にて割れた硝子を片付けている時に、バランスを崩して転倒し、その時に持っていた硝子が左足太腿に直撃し、裂傷を負った。	37	10 ~ 29
9	16~ 17	当事務所の庭の手入れ作業後、片付け作業中、架台の上に置いてある道具を片付ける為、玄関に向かう最中に架台にしていたハシゴにつまずき石の階段に右足首を強く打した。尚、当日は止血の為バンソウコウを貼り帰宅、翌日に痛みが酷くなった為、病院に行き8針縫い手当を受ける。	51	30 ~ 49
9	14~ 15	自社の資材置場で、段取り中に、足元に置いてあった資材につまずき転倒した時に左手をついて、その左手を骨折した。	21	1 ~ 9
9	15~ 16	住宅地周辺整備工事において、防げとなる雑草を草刈機で刈る作業中、足元にあった石につまずき転倒、そのはずみで地面に手をつき右手首を骨折、負傷したもの。	70	1 ~ 9
9	10~ 11	資材置場で資材の片付け作業中、4mの単管パイプ（2本）を担いで移動中、足元にあったバタ角（90m×90m、2m）に気付かず、つまずき転倒した。	37	1 ~ 9
9	11~ 12	外溝工事において、当日朝から車庫生コン打設工事をしていたが、打設中に鋸押さえをしていた所、メッシュ筋につまずき、前のめりに横転し、鋸の刃の方が指に挟まり、切ってしまった、すぐに止血したが、傷が深く、すぐに病院に連れて行く。	58	1 ~ 9
10	10~ 11	センターの屋上で鉄骨荷台を搬出している際に荷台を持ったまま置いてあった荷台につまずき転倒し左顔面と左腕を骨折した。	72	1 ~ 9
11	14~ 15	山沿いの道路の麓に隣接した所に解体する予定の鉄骨倉庫、ビニールハウスが建っており、前に降った雪が溶け、その後寒さが続いたこともあり、地面が凍結し氷が張り付き滑り易くなっていた。現場作業の移動中に足元が滑り、背中と腰を地面に打ちつけ負傷した。	58	1 ~ 9
				1

11	17～ 18	構内で機材を高い所にのせようと、足を踏み込んだ先に、ドーリーが足元にあり、股を割るような姿勢になってしまい、右足大腿部裏側を痛めてしまった。	20 ～ 9
11	11～ 12	事業場の倉庫で道具の整理作業中、ハンドミキサーを運んでいる時、地面の段差に気付かず爪先が段差に引っ掛かった拍子に転倒した。その際、地面に右手をついた衝撃で手首を骨折してしまった。受傷当日は痛みが大きくなかったため作業を継続したが、翌日腫れて痛みが増したため自宅傍の病院で診察を受けた。	69 ～ 9
11	7～8	会社敷地内の物置小屋から荷物（30cm×25cm×15cm）を搬出中に、地面にあった角材（90cm×10cm×10cm）を踏み転倒し、左中足を骨折した。	59 ～ 29
11	10～ 11	現場にて土間コンクリート打設工事をしている際に、躓いて前に転倒し、手をついて右小指を骨折した。	69 ～ 9
11	10～ 11	自社の植木畑で草刈りと枝切り作業後の片付け中、集めた草や木の枝に乗って、足が滑り転倒した。	45 ～ 9
11	11～ 12	建設工業の自社資材置場で、材料の片付け作業中、材木をのせているうまに躓き、地面に倒れた。その際に地面に置いていた角材（4角・2m）に身体の右側を強打して負傷した。（段々と痛みが強くなったので、夕方病院へ行った。）	44 ～ 9
12	11～12	牧場の牛舎新築工事現場で足場の片付けをしている時、足元が滑り足場とともに地面に転び、左腰・右腕を地面に強く打ち負傷した。	42 ～ 29
12	12～13	午前中の仕事を終え、同僚と昼食をとり休憩しようと駐車場に停めてある車へ戻ろうとして道路を横断している時、道路の中央付近で後ろからの強風にあおられ身構えたが間に合わず、後ろへ転倒し後頭部を打撲した。その時の路面は凍結して滑りやすい状況であった。	45 ～ 9
12	11～12	営業業務の移動中、公園を歩いていたところ、ぬかるみに足をとられ、挫いた際に	21 ～

		右足首を骨折した。		9
12	15~16	自社事務所において、年末の大掃除をしている際に、2階から1階への階段の途中で躓き転倒し、左膝を強打し、半月板を損傷した。	50	1 ~ 9
12	10~11	当社資材置場に於いて、資材の積み込みを終え、トラック荷台より脚立を使用し降りた際、地面が凍っており、滑った際に右膝に負担がかかり、立ち上がれなくなった。	46	30 ~ 49
12	15~16	会社の資材置場で、トラックの荷台に資材を積み終わり、荷台から降りようとした際、躓いたので自ら地面に飛び降りたところ、バランスを崩して転倒し、肩・背中・頭部を負傷した。	71	10 ~ 29
12	17~18	現場作業から会社に戻る途中、倉庫横の側溝で道具等を洗っているときに足を滑らせ、側溝の角で頭を強打した。側溝の水に浸かり、溺死した。	41	1 ~ 9
12	16~17	住宅現場で、建物土間の左官工事中、床で滑って転倒し、病院を受診した結果、左足股関節を骨折していた。	74	1 ~ 9
12	11~12	建築工事現場の木造小屋にて、物を持ち運ぶ際に何かに躓き、木の柱に脳天をぶつけ、ふらつきと痛みで一時うずくまっていたが、そのまま仕事を続けた。翌日も痛みで首が右に回らず、痛みは段々と増していき、首から右腕にかけて激痛が生じた。	55	1 ~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html